

For better bonding
with **ZirClean**



ZirClean™

Restoration Cleaner

ジルクリーン

ジルクリーンは、口腔内への試適後の
ジルコニアはじめセラミック、メタルなどの
修復物の被着面を洗浄するために
開発されたシリンジタイプの非侵襲性の
洗浄ジェルです。

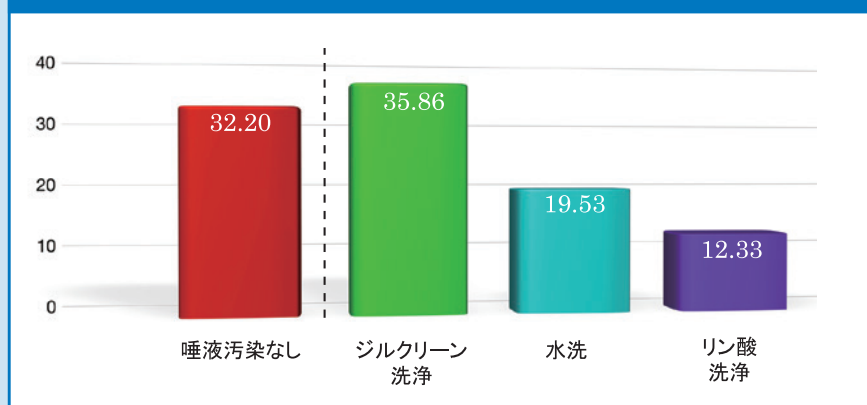
唾液汚染は、修復物のセメント接着強さに影響すると言われているが、修復物の水洗およびリン酸洗浄だけでは、唾液汚染を確実に除去することができず、唾液による汚染なしと比較して、接着強さが低下する結果となります。

ジルコニアをリン酸洗浄しますと、ジルコニア表面にリン酸基が結合して、接着不良が発生する可能性があります。

ジルクリーンは、アルカリ性の洗浄成分※によって、試適後の修復物の汚れを除去し、期待したセメント接着強さの達成を補助することができます。（※5%未満水酸化カリウム溶液）

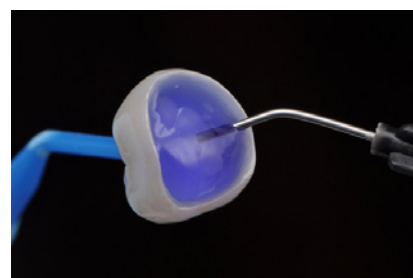
下記は、ジルコニア修復物の唾液汚染後の各種洗浄後の接着強さを示したグラフです。

ジルコニア修復物の唾液汚染後の各種洗浄後の接着強さ(MPa)



Zプライムプラスおよびデュオリンクユニバーサルを使用した接着強さ

※BISCO社自社試験



直接塗布できる
シリンジタイプ



口腔内への試適後の
修復物の洗浄に！
修復物洗浄ジェル

包装

- ・ジルクリーン 5gシリンジ 1本
- ・シリンジチップ(ブラック 22G) 30本

歯科医院様参考価格 **¥4,200**

修復物洗浄ジェル ジルクリーン

ZirClean™

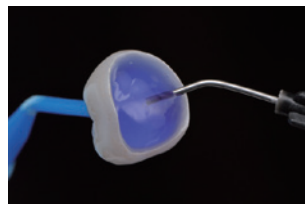
ジルコニア修復物へのご使用例



最終形成後。



修復物を試適します。



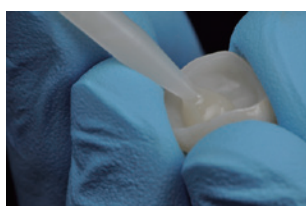
ジルクリーンを修復物の接着面に1層塗布します。



20秒後に水洗し、エアー乾燥します。



マイクロエッチャーにて、修復物の被着面にサンドブラスト処理をします。



修復物の被着面にレジンセメントを適用します。



修復物を装着します。



術後。

ニケイ酸リチウム修復物へのご使用例 ラボサイドでフッ化水素酸処理をしている場合



歯面清掃します。



修復物を試適します。



ラバーダム防湿します。



ジルクリーンを修復物の接着面に1層塗布します。



20秒後に水洗し、エアー乾燥します。



シランカップリング材を塗布します。



レジンセメントを用いて修復物を装着します。



術後。

※歯科医院様にて、修復物の試適後に、口腔外で修復物のフッ化水素酸処理を行う場合は、本品の使用は不要です。

本紙に掲載されている価格は2022年1月21日現在のもの（税抜）です。
形態・仕様は予告なく変更することがあります。

臨床写真ご提供：新百合ヶ丘南歯科 高山 祐輔 先生

製造業者：BISCO, Inc. (ビスコ インク社) 製造国：アメリカ合衆国 (USA)

製品の特徴、ご使用方法などに関するお問い合わせは

お客様窓口フリーダイヤル

TEL. 0120-33-8020 FAX. 0120-66-8020



MORIMURA

株式会社 モリムラ

〒110-0005 東京都台東区上野3-17-10

TEL 03-5808-9350 FAX 03-5808-9351

<http://www.morimura-jpn.co.jp>

●製品に関するご用命は